

1.技 術	1.3 生物処理による下廃水の処理
2.事 業 名	1.3.33 省エネ型新規 MBR 膜モジュールの実証研究
3.キーワード	MBR、省エネ、膜モジュール
4.目的	本事業は、新型散気管及びダブルデッキを適用した省エネ型新規膜モジュールについて実プラント規模の実証試験を行い、曝気空気量の低減を主体とした省エネ効果と、長期連続運転における安定性を確認し、MBR の更なる省エネ化を図ることを目的とする。
5.内容、成果	令和2年度は、令和元年度から引き続きウォータープラザ北九州の MBR 設備に設置した新型膜モジュールを用いた実証実験を実施し、長期運転における省エネ効果を検証した。
6.参照	本事業は、会員企業と共同で実施したものである。